

G20大阪市民サミット開催と政策レガシーの継承に向けて

活動地域  大阪府・関西

プラットフォーム助成

1年目

国際会議

市民サミット参加人数 **600人**

市民サミット参加団体 **180団体**

今年度計画の達成度 **80%**

目標達成度 **80%**



G20大阪市民サミット「全体会」の様子

課題

大阪・関西は市民活動が盛んな地域であるが、SDGs時代に相応しい分野を超えた取組みは十分でなく、地域の課題や未来に取り組む包括的な態勢や戦略が求められる。

目標

市民サミット開催の経験を通じて、大阪・関西の市民主体の環境保全・地域づくり活動の連携及び地域からの発信力を強め、社会への持続的・包括的な影響力を増やすこと。

活動内容と成果

大阪・関西の市民社会各団体が協力して、G20大阪サミット(2019年6月28・29日)の開催直前の6月25・26日の両日、大阪市内で「G20大阪市民サミット」を開催した。市民サミットには国内外から延べ600人、180団体が参加し、全体会と15の分科会を開催し、地域～世界の諸課題を話し合い、G20首脳、日本政府、大阪・関西に向けた全体宣言や分野別提言を作成・発表した。また、G20に政策提言する世界の市民団体との連携を行ったほか、市民サミットのレガシーを今後にいかすための方策を立てた。



G20大阪市民サミット参加者交流の様子

苦勞した点と工夫した点

■ 苦勞した点

様々な分野・背景を持つ多数の個人・団体の参加があったため、互いを知り、協働につなげるまでの調整・意思疎通に苦勞した。

■ 工夫した点

少人数で頑張っている活動、少数の立場にある方々の声、当事者性のある主張をみんなで応援できるよう、会の持ち方を工夫した。



今後の展望

市民サミットでの団体間の相互交流や、全体宣言・分野別提言を基盤として、SDGs時代にふさわしい大阪・関西の市民主体の環境保全・地域づくり活動に向けて、分野を超えたネットワーク活動へとつなげたい。

〒540-0012
大阪府大阪市中央区谷町2丁目
2-20 大手前類第1ビル2F
市民活動スクエア
[CANVAS谷町] 気付
HP: <https://g20ocs.jp/>

